



2022年6月17日

各 位

会 社 名 株式会社 ミダックホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 加藤 恵子
(コード番号: 6564 東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 高田 廣明
電 話 番 号 053-488-7173

「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同に関するお知らせ

当社は、本日、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」の提言について賛同を表明しましたので、その概要と当社グループの今後の取り組みについて、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. TCFD について

TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) は、2015年12月に金融安定理事會によって設立されたタスクフォース。金融市場の不安定化リスクを低減するため、企業に対し、気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響を評価し、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標について開示することを推奨しています。

2. 当社グループのサステナビリティ方針

当社グループのサステナビリティは、経営理念に基づき、健全かつ公平で透明性の高い経営と環境に配慮した廃棄物処理を追求することで、地域社会をはじめとするステークホルダーとの関係構築と地域に根差した環境インフラの提供を通じて、中長期の当社グループの企業価値の向上と社会の持続的な成長を目指すものです。

3. サステナビリティ推進体制

当社グループは、気候変動などの地球環境問題への配慮、人権の尊重、従業員の健康・労働環境への配慮や公正・適切な処遇、取引先との公正・適正な取引、自然災害等への危機管理など、サステナビリティ(持続可能性)を巡る課題へ横断的かつ機動的に対応するため、2022年4月1日に「サステナビリティ推進委員会」を設置しました。

サステナビリティ推進委員会は、TCFDが求める気候変動に関するリスクと機会に関する事項について審議するほか、当社グループのサステナビリティ経営を推進する委員会であります。

4. 今後の見通し

当社グループは、TCFD 提言への賛同に基づき、気候変動が事業に与えるリスクや機会の分析を行い、TCFD による提言に基づいた情報開示を進めてまいります。

以上